NEW YORK STATE OF OPPORTUNITY. Department of Motor Vehicles

監督者付きの運転

dmv.ny.gov

年少者のための仮運転免許（クラスDJまたはMJ）を持つ運転免許申請者は、すべての道路試験時に、この完成した証明書を自動車免許審査官に提出しなければいけません。申請者は、日没後の15時間を含む少なくとも50時間を監督者付きで運転しなければいけません。認定された運転教育コースで監督者付きで運転した時間は、必要な50時間の一部とみなされ、以下のとおり認定することができます。

申請者氏名 _____ 学習者許可証身分証明番号 _____

住所 _____

_____

年少運転者の親権者または保護者への注意書き:上記の年少運転者が運転許可証または運転免許証の申請を提出するために貴方が与えた同意は、撤回することができます。年少運転者のクラスDJまたはMJの許可証または運転免許証を取り消す場合は、MV-1W（同意の撤回）の書式に記入し、その書式をDMVに提出してください。

証明書

私は、確かに、親権者もしくは保護者、または政府機関もしくは施設の代表者です。また、私は、申請者が確かに日没後の15時間を含む少なくとも**50時間の監督者付き運転を修了した**ことも証します。私は、監督者付き運転の必要時間の一部またはすべてが、免許を持った自動車学校の教官または運転教育教師によって終了していること、また、これらの時間は以下で証明されることを理解しています。私は、免許を持った自動車学校の教官または運転教育教師の監督下で完了していない運転時間が、確かに、1)使用された種類の車両を運転するためにニューヨーク州で有効な免許を保有する21歳以上の人物の直接の監督下で、かつ2)年少学習者許可証を所持した運転にその地域で適用される地域の制限を遵守しつつ完了したことを証します。私は、この証明書に関する情報を偽造することは、罰金、投獄、またはその両方が課せられる犯罪（重罪または軽犯罪）を構成する可能性があることを理解しています。

親権者もしくは保護者、または政府機関もしくは施設の代表者の名前（楷書で）_____

親権者もしくは保護者、または政府機関もしくは施設の代表者の署名 **X** _____ 日付 _____

政府施設の名称（該当する場合）_____

MV-262JA (4/23)

自動車学校の教官または運転教育教師の監督下で運転した時間数は、以下の表で証明できます。この表に記載されたすべての情報は、自動車局と州教育局の規則に従って要求される記録によって確認しなければいけません。虚偽の申請は、車両および交通法の第392条に違反し、軽犯罪を構成します。

学校の名称	自動車学校の免許番号	教官の氏名	教官の証明番号	証明された時間数	管理者もしくは所有者、または教官の署名

リセット/クリア

PLEASE RECYCLE · KEEP NEW YORK GREEN